

様式 3 - 1 職業能力証明（免許・資格）シート

氏名		能率 太郎	
No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車第一種運転免許	〇〇県公安委員会	
	平成 XX 年 XX 月		
2	応用情報技術者	独立行政法人情報処理推進機構	ITを活用したサービス、製品、システム・ソフトウェア開発に必要な応用的知識と技能をもち、高度IT人材としての方向性を確立したものの。
	平成 XX 年 XX 月		
3	TOEIC 750点	財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会	英語能力を測る世界共通テスト。日常生活に必要なコミュニケーションを取ることができ、一定程度の業務上のコミュニケーションを取ることができる。海外との業務遂行の必要性があって受験した。
	平成 XX 年 XX 月		
4	ORACLE MASTER Gold DBA	日本オラクル株式会社	データベースの運用管理に関する資格認定。業務で必要なため、これまでは下位資格であるBronze、Silverを取得してきたので受験した。
	平成 XX 年 XX 月		
5	プロジェクトマネージャ試験	独立行政法人情報処理推進機構	高度IT人材として確立した専門分野をもち、組織の戦略の実現に寄与することを目的とするシステム開発プロジェクトにおいて、プロジェクトの目的の実現に向けて責任をもってプロジェクトマネジメント業務を担うことができる。
	平成 XX 年 XX 月		

(注意事項)

- 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入（又は添付）してください。
- 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等（写本）の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な資格等の書類等（写本）を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等（写本）の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。